

## は じ め に

この講義の最終的なねらいは次の通りである。それは講師と聴講者との討議を通じて、参加者のひとりひとりが、職業訓練をも含む教育的現実のしくみを冷静にみつめる目を養ない、そこにひそむ課題を明らかにし、その課題と実践を通じてねばり強くとり組んでいくに必要な強靱なる教育的世界観を確立してゆくことにある。いうまでもなく、こうした教育的世界観の確立とその拡大深化は、ひとりひとりの生涯をかけておこなわれるものと考えらる。

そこでこの講義のさしあたっての目標は、その最終目的に致るきっかけをつかむところにある。この目標がどこまで達成されたかは、ひとりひとりの最終レポートの作成を通じて証しされるものと考えたい。

従ってこの講義を通じておこなうことは、テキストの目次からも明らかなように、次の2点である。第一は、教室における討議に積極的に参加し、ひとりひとりが自分のテーマを探し出すことであり、このテキストの第一部は、そのために準備されたものである。第二はひとりひとりが自分のテーマを追求し、それを最終レポートにまとめることである。第二部は、その作業を進めるにあたり、1つの参考にしていただければと念願しつつ、筆者が試作した今年度の最終レポートである。

今年度の最終レポートの提出期限は、長期課程の場合、2月25日とし、短期課程の場合は、2月22日とする。各人の力作を期待したい。

なおレポートは、各人が直接講師に手渡すものとし、場合によっては、面談の上、書直しを勧奨することもありうるので、そのつもりでこのコースを選択するかどうかをきめていただきたい。